



# 都市医師会 だより

## 上川郡中央医師会学術講演会

上川郡中央医師会 加藤 一 哉  
救急担当理事

平成20年10月25日旭川市内の花月会館において上川郡中央医師会の主催による学術講演会を開催いたしましたのでご報告させていただきます。

旭川赤十字病院副院長 救命センター長の住田臣三先生に“救急医療と災害医療”と題し、ご講演を賜りました。出席者は当医師会会員およびその施設に所属の医師・看護師・職員、さらに医師会会員の施設がある地域の関連施設の職員および各町の消防隊員、救急救命士等で総勢70名を超える盛況であった。

講演ではまず、Primary ABCD survey;BLS+AEDをわかりやすく解説していただきました。旭川赤十字病院における包括的除細動実施の分析により生存率は改善しなかった、すなわち除細動より早期のCPRが非常に重要であることが判明した。救急蘇生ガイドライン2005年に沿ってCPRの基本、さらに変更点についても教えていただきました。生命兆候の確認とその手順、胸骨式心臓マッサージ;絶え間ない圧迫、効果的な圧迫(強く、早く、戻す、代わる)による救命の連鎖について。さらにACLSについてVF/pulseless VTの治療、PEA/Asystoleの治療等を含むSecondary ABCD survey (ABBBCCCD; A:Airway気管挿管 B:Breathing 確実な気道確保の確認 B:Breathing 気管チューブの固定 B:Breathing 有効な換気 C:Circulation 静脈路の確保 C:Circulation 脈拍の確認、モニター C:Circulation 薬剤の投与 D:Differential Diagnosis) 等についてもご説明いただきました。

また災害医療につきましては、旭川赤十字病院の

救急体制・新設されたヘリポート、DMAT等を提示していただき、さらにドクターヘリを使ったDMATの活動演習、CMS(閉鎖空間での医療活動)、SCU(Staging Care Unit)等についても説明していただきました。基本となるMETHANE(1. My call sign & Major incident; 大事は? 2. Extralocation;位置 3. Type of incident; 種類 4. Hazard;障害 5. Access;侵入方向 6. Number of candidates; 負傷者数 7. Emergency service; 緊急サービス)を的確に把握し連絡をし、さらにトリアージをするとのことでした。

一連のPrimary ABCD survey、ACLSの講義が終了した後、上川郡中央医師会で購入しましたResusci Anne 2体をお披露目し、さらに2体追加して、計4体のResusci AnneおよびAEDシュミレーターを使用してBLS+AEDの実習を行いました。救急隊員・救急救命士のみなさんに積極的にお手伝いいただき、参加者が模擬訓練を行いました。参加者はCPR、AEDを白熱した中、汗をかきながら一生懸命実践しておりました。参加者は明日からの診療・救急医療を実践すべく救急蘇生の技術をさらに高めることができたのではないかと思います。

